

及川英子教授・奥平洋子教授・中川文夫教授記念号によせて

札幌学院大学人文学会長・人文学部長

廣 川 和 市

このたび、本学の研究・教育の発展にご尽力なされた本学部のお三方の教員、及川英子教授・奥平洋子教授ならびに中川文夫教授が、本年三月をもって定年を迎えられ、ご退職なされました。本学部のみならず、本学は大切な方々を専任の構成員から失うこととなりました。ここに、記念号を編み、及川英子教授・奥平洋子教授・中川文夫教授に捧げます。

及川英子教授は、長年のご功績により、本年三月、本学名誉教授の称号を授与されました。

及川教授は、人文学部英語英米文学科が開設された年に本学に着任されました。以来、三十年近くにわたり、文字どおり英語英米文学科と苦楽をともにされました。同学科長をいくたびも務められ、学科の発展に多大な寄与をなされました。ご研究の分野では、『ハムレット』や『夏の夜の夢』に関する諸論文をはじめ、一貫してシェイクスピア研究でご業績を積み重ねられました。また、シェイクスピア研究をはじめとする訳業もなされておられます。教育分野では、英文学に関する諸専門科目および本学ご着任以前の豊かな英語教育のご経験を活かされ、全学の英語教育に努力を傾注されました。敬虔なご信仰にもとづくお人柄と真摯なご発言を同僚は忘れないでしょう。

奥平洋子教授は、本学大学院臨床心理学研究科の開設要員として本学部にご着任になられ、つづいて臨床心理学科の開設にご尽力いただきました。ご専門の発達臨床心理学を中核に、子どもの心身発達と環境、子育て支援に関する総合的な研究と教育の取り組みを進められ、実践現場での長年にわたる豊富なご経験をもとに、行動する研究者として、学科・研究科にあらたな学風を送りこまれました。また、奥平教授は、地域の子育て力を重視され、近年、北海道青少年育成協会の委託研究で積極的に提言を重ねておられます。奥平教授のこのような取り組みは、学科を超えて、2006年4月、本学部に増設される、こども発達学科の構想に貴重なご示唆をいただきましたし、また教授の遺されたものが、今後両学科に受け継がれていくものと確信いたします。

中川文夫教授は、北海道女子大学短期大学部教授・経営情報学科長を経て、奥平教授と同様に本学にご着任になられました。中川教授は、長年にわたる高等学校における教育指導と教育行政の豊かなご経験と練達の英語力を駆使されて、主として、本学教職課程の英語科教育法ならびに教育実習指導、さらに全学の英語教育にご尽力なされました。ご研究の主題は、中学校・高等学校における効果的な教科教育法ではありますが、実践的研究者として学生の指導のみならず、本学出身教師たちの教育力向上のための組織化にも情熱を燃やされました。中川教授のご提案と推進になる英語英米文学科が主管する夏季の合宿研修＝ALL ENGLISH CAMPは、早くも本学の伝統として根付きつつあります。

及川英子教授・奥平洋子教授・中川文夫教授が、ご在職期間の違いはありましたが、本学部・本学および学生に注がれた、ご尽力に対して改めて敬意と感謝の念を表し、心から今後の益々のご活躍とご健勝を祈念いたしますとともに、変わらざるご嚮導を賜るようお願い申し上げます。

2005年9月